

# かかし文芸



## 共和短歌会

絵手紙に大きな「チマキ」ひとつ書き  
越後の春が届きましたと

吹く風に歌友の訃報を嘘と問う  
胸の温もり崩れ行く朝

青田吹く風爽やかに通りすぐ  
目路の限りの青田が上を

笑い合う仲間と会える楽しみを  
子どもにもどりの心洗たく

秋風や背中合わせの駅の椅子  
人去りし海しよう条と秋の風

片手あげ男の子の別れ秋の風  
秋の夜や読みかえし見る子の便り

放牧の牛の長泣きいわし雲  
新涼や忘れ上手も生きるすべ

還らざる日をたぐりゆく月の道  
煙吐く汽車なつかしむ刈田中

秋風に髪吹かれつつ客送る  
ひたすらに辞儀する風の秋桜

渡邊すゑこ  
宿田 和女

舟山フミ子  
雨夜 礼子

川田 スミ

酒谷 定子

青木 昭三

宿田しげ女

雨夜 礼子

川田 スミ

渡邊すゑこ  
宿田 和女

## 共和俳句会

秋風や背中合わせの駅の椅子  
人去りし海しよう条と秋の風

片手あげ男の子の別れ秋の風  
秋の夜や読みかえし見る子の便り

放牧の牛の長泣きいわし雲  
新涼や忘れ上手も生きるすべ

還らざる日をたぐりゆく月の道  
煙吐く汽車なつかしむ刈田中

秋風に髪吹かれつつ客送る  
ひたすらに辞儀する風の秋桜

渡邊すゑこ  
宿田 和女

舟山フミ子  
雨夜 礼子

川田 スミ

酒谷 定子

青木 昭三

宿田しげ女